

# 第1期奈義町まち・ひと・しごと創生総合戦略 重要業績評価指標 (KPI) 結果表

〈達成度評価〉 ◎ 目標を上回る ○ 達成済み △ さらなる取組・改善が必要

区 分		重要業績評価指標 (KPI)	実績値	達成度	
「基本目標1」をつくり安心して働けるようにする	○雇用創出数	5年間で100人	210人	◎	
	○「しごと」に関する町民満足量	5年後に10%増加	1.0%増	△	
	○戦略的観光振興のための組織 (DMO) の設立	5年後までに1件	1件	○	
	働基く本場政策Iを確保する	<b>1 企業誘致の促進</b> ・町内工業団地などへの企業誘致・立地活動 ・企業や地域のニーズに合わせた優遇・支援策の実施 ・誘致企業等のための用地や施設の確保 ・本社や支店機能の移転のための誘致活動	新規事業所等開設件数： 5年間で2件以上	5件	◎
		<b>2 中小事業所等への支援</b> ・経営改善や事業再生、事業承継のための支援 ・新たな分野の展開や経営革新に対する支援 ・町内商店等の利用促進や店舗数の維持 ・中小企業支援条例の制定に向けた検討	商工会等支援機関と連携した事業所支援件数： 5年間で3件以上	10件	◎
		<b>3 農業者の誘致や農業従事者の拡大</b> ・集落営農組織の後継者確保 ・新規就農者の誘致や農業従事者の確保 ・畜産従事者の確保と育成 ・大型農家等の農業従事者の確保 ・農作業体験等の積極的な受け入れ	新規就農者数： 5年間で15人以上	5人	△
		<b>4 起業者の誘致や積極的支援</b> ・起業者等に対する施設・設備等の支援 (貸工場・貸事務所・シェアオフィス・サテライトオフィス など) ・新規起業者の発掘や育成、相談体制の充実 ・誘致起業者に対する経済的支援や経営指導 ・起業支援事業交付金制度の活用 ・コミュニティビジネス等の育成支援	新規起業者数： 5年間で10人以上	13人	◎
		<b>5 地域経済を担う人材や働きたい人の支援</b> ・若者やUターン希望者らに対する就職支援 ・子育て女性等が就職しやすい環境の整備 ・高齢者の就労に向けた支援	子育て女性等の再就職者数： 5年間で20人以上	188人	◎
	「基本目標II」を向上させる	<b>6 農産物の「地産外商」の促進</b> ・民間と連携した新しい流通体制の構築 ・首都圏や関西圏などを睨んだ販路開拓 ・ニーズに応じた安定的な供給体制の確立 ・商談会や展示会などへの積極的な展開 ・牛肉など畜産物の海外輸出振興と事業者育成	海外もしくは都市圏への独自販売ルート開拓数： 5年間で1件以上	2件	○
		<b>7 6次産業化の推進</b> ・町内企業等との連携による農産物加工販売の促進 ・売れる商品開発やリサーチ (調査) に対する支援 ・個人の6次産業事業者の育成と支援 (モデル加工施設の整備、施設設備費に対する支援など) ・隣接地域 (津山圏域) と連携した6次製品の販売	新しい6次製品の販売件数： 5年間で3件以上	16件	◎
<b>8 農林水産物の消費拡大のための事業展開</b> ・マーケティングの強化とそれに基づいた積極展開 ・直売所の活性化など町内の販売体制の強化 ・商談会への出展など新たな市場の掘り起こし ・農業と観光の連携によるPRと消費拡大 (花、ハーブなどを活用した誘客促進)		農業と観光の連携事業数： 5年間で5件以上	6件	○	

# 第1期奈義町まち・ひと・しごと創生総合戦略 重要業績評価指標 (KPI) 結果表

〈達成度評価〉 ◎ 目標を上回る ○ 達成済み △ さらなる取組・改善が必要

区 分		重要業績評価指標 (KPI)	実績値	達成度
「しごと」をつくり安心して働けるようにする	基本目標Ⅰ	<b>9 「生き残る農業」の推進</b> ・農業所得の向上に向けた取り組み ・特色ある農業の展開（耕畜連携、「菜の花米」など有機堆肥の活用など） ・農業生産基盤の維持や農地の適正な保全 ・特産品の復活（イチゴなど） ・企業等の農業参入の促進 ・鳥獣害防止対策の強化	農業生産額： 5年間で10%増加	3.1%増 △
		<b>10 農産物の「ブランド化」の確立</b> ・既存特産品目の積極的なPR（牛肉、里芋、黒豆、アスパラなど） ・「畜産のまち」としてのブランディングの取り組み ・高品質高付加価値な農産物づくり ・儲かる畜産品（加工品を含む）の開発と展開 ・作り手や地域ブランドの認知度向上	特産品数： 5年間で2品目増加	3件 ◎
	基本政策Ⅲ 戦略的な観光振興を展開する	<b>11 「奈義町版DMO」の構築</b> ・確かな根拠に基づいた「戦略」の策定 ・観光資源の磨き上げと地域の魅力の再定義 ・観光ニーズと観光資源とのマッチング ・「地域ブランド」の確立と積極的な情報発信 ・企業や外部人材を活用した幅広い取り組み ・魅力ある観光商品の開発（購買欲・食欲・知識欲・達成欲・独占欲など） ・マーケティングを用いた新たなコンテンツづくり ・観光関連産業の創出や付加価値の向上 ・町民総参加による「観光のまちづくり」活動の展開	DMO組織の拠点となる施設の整備： 5年間で1カ所	1件 ○
		<b>12 観光プロモーションの強化</b> ・根拠ある戦略に基づいた、効果的なPR活動の展開 ・ターゲットを定めた、積極的な誘客促進 ・周辺地域を含む、観光資源のネットワーク化 ・ロケ地誘致や町にゆかりのある観光の展開 ・地域資源を活用したインバウンド(1 外国人観光客)の拡大	観光消費額： 5年間で20%増加	30.4%増 ◎
		<b>13 観光誘客促進のための環境整備や積極展開</b> ・観光客の回遊性・利便性の向上とリピーターの獲得（交通など移動手段、宿泊、飲食など） ・特色ある観光資源の活用（那岐山、イチョウ、現代美術館、ピカリアミュージアム、自衛隊駐屯地での催しなど） ・ホームページの強化など、ICTの積極活用 ・感動や体験を与える独自の観光プログラムの開発 ・ニーズに即した観光関連施設の整備 ・あらゆる観光客に対応したシステム等の整備・構築 ・町民の観光振興に対する気運の醸成 ・観光ボランティアの育成など、おもてなし力の向上	観光ボランティア数： 5年間で20%増加	30.5%増 ◎
<b>14 芸術・文化をキーワードにした観光振興</b> ・伝統芸能（横仙歌舞伎など）の積極活用 ・現代美術や芸術などを生かした取り組み ・祭りやイベントなどの積極的な情報発信 ・新たな文化や、ライフスタイルの提示（グランピング、グリーン・ツーリズム、エコ・ツーリズムなど） ・町の風土やイメージに合った、食文化の提供（ステーキハウス、イタリア料理店、ベーカリー、洋菓子店などの有名店の誘致など） ・新たな食文化の創造（個性的専門店の誘致、地域おこし協力隊を活用した飲食店の起業支援など）	交流人口（観光誘客数）： 5年間で20%増加	16.8%増 △		

# 第1期奈義町まち・ひと・しごと創生総合戦略 重要業績評価指標 (KPI) 結果表

〈達成度評価〉 ◎ 目標を上回る ○ 達成済み △ さらなる取組・改善が必要

区 分		重要業績評価指標 (KPI)	実績値	達成度	
新 基 本 目 標 「 ひ と 」 の 流 れ を つ く る	○社会増数	5年間で500人	218人減	△	
	○町民の満足量（18歳以上80歳未満）	5年後に10%増加	0.3%減	△	
	○高齢者の希望がかなうまちづくり構想（GCRC）	5年間で1件	1件	○	
	移基 住本 を政 策支 援す る I	<b>15 移住の支援</b> ・移住受け入れ体制の整備（相談窓口の充実、移住フェア等への出展、移住イベントの実施など） ・移住サポート体制の整備（移住体験、町内視察、現場案内、各種制度や手続等の説明・支援など） ・しごとに関する情報提供 ・移住後のサポート（地域内調整、各種生活相談など）	移住に関する相談等件数： 5年間で500件	254件	△
		<b>16 住宅の確保と充実</b> ・空き家等の調査と把握 ・空き家賃貸住宅の確保と支援（改築リフォーム助成、片付け費用助成、家財一時預かり制度と施設整備） ・空き家バンクの整備と登録の促進 ・空き家購入者に対する補助制度 ・Uターン者受け入れのための住宅改修費等の支援 ・お試し住宅設置等による支援	空き家への入居世帯数： 5年間で20世帯以上	21世帯	◎
		<b>17 移住に関わる人材の育成と連携</b> ・外部人材の積極的な活用（民間企業との連携、町政アドバイザー、地域おこし協力隊など） ・町内の子どもたちの郷土愛の育成 ・町出身者らによる「奈義町応援団」の結成 ・町民らの「移住（観光）大使」任命など、町民の移住促進活動への主体的参画	外部人材の活用数： 5年間で延べ20人以上	18人	△
		<b>18 交流の促進</b> ・都市と農村交流の推進（農家民泊、ホームステイ、子どもの社会見学・環境学習、観光事業など） ・他県自治体との連携による新たな交流（2地域居住、季節別移住、週末移住、教育移住など） ・民間企業との交流や連携（保養施設、農業研修体験、ITや研究施設、民間資金等の活用など） ・姉妹都市縁組の締結と住民の相互交流 ・海外姉妹都市縁組の締結と住民の相互交流	他自治体との交流を前提とした連携等の件数： 5年間で2件以上	3件	◎
	<b>19 積極的な情報の発信</b> ・移住検討者等に向けた、わかりやすいホームページの構築 ・SNSなどを活用した情報の発信 ・空き家情報の詳細な提供（専用サイトの充実など） ・既移住者の生活等に焦点をあてた情報の発信 ・移住パンフレット等の作成と配布	移住者向けの専用ポータルサイトの構築： 5年間で1件	1件	○	

# 第1期奈義町まち・ひと・しごと創生総合戦略 重要業績評価指標 (KPI) 結果表

〈達成度評価〉 ◎ 目標を上回る ○ 達成済み △ さらなる取組・改善が必要

区 分		重要業績評価指標 (KPI)	実績値	達成度
新基本目標「ひと」の流れをつくる	基本政策Ⅱ 自衛隊との共存と連携でまちを活性化させる	<b>20 自衛隊員の生活支援と交流など</b> ・自衛隊活動への理解を深める取り組み（部隊や施設見学、体験活動など） ・地域活動等への参加や隊員との交流の促進 ・隊員及び家族の利便性の向上 ・隊員の町内の消費活動の支援 ・地域の安全を守るための連携の強化	自衛隊との交流機会数： 5年間で20件以上	21件 ◎
		<b>21 駐屯地の存続と隊員の維持・確保のための取り組み</b> ・隊員の定住化支援（持ち家の取得促進、地域への受け入れ促進など） ・駐屯地の存続や部隊編成の拡大に向けた取り組みの強化（陳情要望活動、県との連携など）	隊員の定住者数： 5年間で10人以上	8人 △
		<b>22 演習場対策と新たな魅力づくり</b> ・自衛隊との共存共栄の理念の共有 ・地域の観光資源としての新たな魅力づくり ・演習場の安定使用と諸課題の解決 ・周辺整備と演習場の充実、環境の適正な保全	自衛隊への理解を深める活動と同時に観光資源として活用した件数： 5年間で10件以上	12件 ◎
基本政策Ⅲ 生涯活躍のまち（CCRC）構想の推進		<b>23 タウン型CCRCの検討推進</b> ・高齢者の受け入れ体制の検討（地域との連携・介護・医療・健康づくり・住居などに関する課題の整理、庁内検討組織の設置、調査分析、研修会等への参加など） ・地域との協働や高齢者の役割などの検討（住民自治への参加、技術や経験の活用、雇用力、子どもの教育支援、ボランティア活動など） ・CCRCへの住民理解の促進（講演会の開催、懇談会の開催、その他普及啓発など） ・地域コミュニティの核機能の整備（コーディネート人材の育成・配置、拠点整備など） ・介護体制の整備（介護コーディネーターの育成・配置、介護事業所等との連携など）	第2のチャレンジ世代（50代～60代）の満足量： 5年後に10%増加  CCRC検討組織の設立： 5年後までに1件	0.3%減 △
		<b>24 生涯活躍のまちの「基本計画」等の策定</b> ・①転入増加による人口6000人の維持、②新しい産業・仕事の創出による経済の活性化と、町に必要な人材の移住・育成による町の総合力の向上、③第2のチャレンジ世代の地方移住の希望の実現 ・「生涯活躍のまち構想」、「基本計画」、「事業計画」の策定 ・生涯活躍のまち運営推進法人の設立に向けた取組み	「基本計画」、「事業計画」の策定と「運営推進法人」の設立： 5年後までに1件	1件 ○
		<b>25 生涯学習の推進と健康でアクティブな生活の実現</b> ・生涯学習と学び、多世代交流ができる場の整備 ・社会貢献活動参加の気運醸成と支援 ・社会活動・生涯学習プログラムの提供、充実 ・コミュニティの維持と充実 ・生涯スポーツ活動の推進と支援	町民の「年をとっても生き生きと暮らしていける」と感じる満足量： 5年後に5%増加	0.4%減 △

# 第1期奈義町まち・ひと・しごと創生総合戦略 重要業績評価指標 (KPI) 結果表

<達成度評価> ◎ 目標を上回る ○ 達成済み △ さらなる取組・改善が必要

区 分		重要業績評価指標 (KPI)	実績値	達成度
新しい「ひと」の流れをつくる	基本目標2	26 自然環境や美観を守る取り組みの促進 ・シンボルロードなど、町特有の美観の伝承 ・環境保全や景観保全の気運の醸成（講演会の開催、奈義町景観条例の整備、普及啓発活動など） ・自然や環境保全活動等に対する支援 ・住環境など生活環境、公園などの適正な整備	町民の「身近な景観が美しい」と感じる満足量： 5年後に5%増加	4.2%減 △
	基本町版策特色のある教育の推進	27 ふるさとを愛し、自分で生き抜くための力を身に付ける教育 ・「なぜ」「どうして」を考えられる教育と子育ての推進 ・考えて行動できる教育 ・教える教育から育てる教育 ・地域の戦力を育てる教育	町民の「子どもの社会性や生き抜く力が育っている」と感じる満足量： 5年後に10%増加	0.8%減 △
		28 都市部の子育て世代に魅力ある教育の推進 ・保幼小中の一貫教育 ・ICTを活用した教育 ・民間力を活用した教育 ・クリエイター※16 創造教育 ・世界で生きられる人材教育 ・実践的な英語などを身に付ける教育 ・高齢者の知恵を活用した教育 ・宿泊を伴う交流・体験教育	特色ある教育が魅力と感じて移住してきた子どもの数： 5年間で10人以上	0人 △
若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える	○合計特殊出生率		5年後に2.14	2.95 ◎
	○若い子育て世代（20代～30代）の満足量		5年後に10%増加	2.0%減 △
	○全国学力・学習状況調査結果		5年後に全国上位グループ	— △
	基本政策I	29 結婚に向けた情報提供と環境の整備 ・結婚支援（出会いの場の提供、サポート体制の充実） ・母子・父子家庭への支援（雇用促進、自立支援など） ・里親制度への支援（積極参加を促す支援など）	結婚支援による成婚件数： 5年間で5件以上	2件 △
	基本政策II	30 出産に関する支援の充実 ・出産時の支援（妊娠・出産に関する知識の啓発、出産の魅力の発信、出産祝い金制度の見直しなど） ・妊娠、出産のサポート体制の整備（愛育委員・保健師・栄養士等の家庭訪問、育児相談など） ・不妊治療、不育治療費の助成と制度の周知 ・産科医との連携	妊産婦に対する支援の実施： 5年間を通して100%	100% ○
	31 保育サービスの充実等 ・預かり育児支援の充実（病児・病後児保育の充実、保育日・保育時間の延長、受け入れ体制の整備、保育料の軽減、保育環境の改善、放課後児童クラブの充実など） ・快適な保育環境の整備（保育制度の充実、幼保一元化など制度の見直し、保育施設の一体化、給食サービスのあり方検討など） ・家庭内育児の支援（家庭保育補助制度の検討） ・小学校低学年までの保育の一貫性の確保（保護者視点も取り入れた見直しなど） ・就学前教育（幼児教育）の充実・強化	保育園等の待機児童数： 5年間を通してゼロ	0人 ○	



第1期奈義町まち・ひと・しごと創生総合戦略 重要業績評価指標 (KPI) 結果表

〈達成度評価〉 ◎ 目標を上回る ○ 達成済み △ さらなる取組・改善が必要

区 分		重要業績評価指標 (KPI)	実績値	達成度
若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える	基本政策Ⅲ	<b>32 子育て支援の充実強化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>子育て家庭の経済的負担の軽減（多子世帯の負担軽減策、ひとり親世帯の保育園への優先入所、奨学育英金の貸与など）</li> <li>小児医療体制の充実（乳幼児医療費助成、予防接種の支援、相談体制の充実など）</li> <li>高等学校就学に対する支援（就学支援金の支給、通学援助の内容・手法の検討など）</li> <li>発達障害児などに対する支援の充実</li> </ul>	子どもの高校進学に伴う町外への転居件数：5年後にはゼロ	0人 ○
	「働き方」を改革する	<b>33 子育て期の女性の就業率の向上</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>子育て世代の女性が働きやすい職場の整備（短時間労働が可能なくみ、女性の創業支援など）</li> <li>多様な働き方の支援（職業紹介など職業情報の提供、相談体制の充実、女性の雇用の場の確保など）</li> <li>出産・子育て後の女性の再就職支援</li> <li>子育てにやさしい職場環境づくりの支援</li> <li>育児休業や育児休暇の取得促進（啓発など）</li> </ul>	子育て世代の女性が働きやすい職場の整備件数：5年間で1件以上	1件 ○
		<b>34 家族や地域で支える体制の整備</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>家族や地域で支える意識の醸成（祖父母の育児参加、男性の育児休暇等の取得促進など）</li> <li>男女共同参画意識の醸成と啓発</li> </ul>	男女共同参画に関するセミナー等の開催回数：5年間で3回以上	0回 △
	強学校を核にIV教育力や地域力を強化する	<b>35 魅力ある学校教育の充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>確かな学力の向上対策（習熟度に合わせてきめ細かい指導、基礎学力の向上、才能の伸長など）</li> <li>特色のある教育の実施と支援</li> <li>教育技術や指導力の強化</li> <li>いじめ・不登校問題への対応力の強化</li> <li>落ち着いて学習できる環境の整備</li> <li>子どもたちの安全確保</li> <li>高等学校の就学・通学支援</li> </ul>	町独自での非常勤講師の配置人数：5年間で5人以上	18人 ◎
		<b>36 規範意識と思いやりの心、健やかな体の育成</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>道徳教育の充実と規範意識の確立</li> <li>いじめや暴力行為等への指導や対応の強化</li> <li>郷土愛の醸成やボランティア精神の育成</li> <li>健やかな体の育成</li> <li>インターネット等青少年を取り巻く問題の対策強化</li> </ul>	町民の「子どもが体力を付け、スポーツができる環境が整っている」と感じる満足量：5年後に10%増加	1.5%減 △
<b>37 家庭や地域の教育力の向上</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域住民の参画による教育支援（学校支援ボランティアの充実、大人が教育レベル等に関心を持つ）</li> <li>家庭教育に対する支援</li> <li>放課後学習指導の充実</li> <li>職業体験やボランティア体験などの充実</li> <li>通学合宿の充実</li> </ul>		学校支援ボランティア等地域住民の参画や教育支援件数：5年後に10%増加	3.6%増 △	
<b>38 生涯学習と文化・スポーツの振興</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>体験学習の支援や文化創造学習の振興（自然体験の支援、横仙歌舞伎の伝承など）</li> <li>本物に触れ合う機会の提供</li> <li>生涯にわたってスポーツに親しめる環境の整備</li> <li>生涯学習の推進</li> </ul>	児童生徒の文化創造学習の体験数：5年間を通して100%	100% ○		

# 第1期奈義町まち・ひと・しごと創生総合戦略 重要業績評価指標 (KPI) 結果表

〈達成度評価〉 ◎ 目標を上回る ○ 達成済み △ さらなる取組・改善が必要

区 分		重要業績評価指標 (KPI)	実績値	達成度
	<p><b>39 教育環境や教育関連施設の整備充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育環境の整備、充実（ICTなど時代に即した機器の導入と活用、学校備品の充実など）</li> <li>・学校など教育施設の整備充実、改善</li> <li>・特色ある教育を行うための教材の充実など環境整備</li> <li>・防犯活動の推進や交通安全環境の整備</li> <li>・公共教育施設の適正な管理と運営</li> <li>・より良い通学支援の実施</li> </ul>	<p>大規模な教育施設の整備充実件数： 5年間で1件以上</p>	7件	◎
<p>基本目標4 時代に合った地域をつくり、安全なくらしを守るとともに、地域と地域が連携する</p>	○「生活の安全」に関する住民の満足量	5年後に10%増加		△
	○他自治体等と連携で実施する事業の数	5年間で5件以上		◎
	○定住自立圏（津山圏域）構想への参画	5年後までに1件		○
	<p><b>40 自助・共助・公助を基本とした安全安心のまちづくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織の連携、消防団員の育成・確保（自主防災組織と消防団の連携など）、防災ボランティアの育成と気運の醸成</li> <li>・犯罪の起きにくい地域づくりの推進</li> <li>・交通事故防止対策と交通安全啓発（高齢者の免許自主返納の推進と支援、講習会の開催など）</li> <li>・防災・減災対策の推進、防災施設等の整備</li> </ul>	<p>高齢者の免許自主返納率： 5年間で毎年増加</p>	H28・H29増加せず	△
	<p><b>41 自然エネルギーの活用と環境保全</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リサイクルや資源の有効活用、ごみの減量対策</li> <li>・循環型のまちづくりの推進</li> <li>・再生可能エネルギーの利活用</li> <li>・エコ生活・低炭素生活の実践への支援</li> <li>・太陽光発電など新エネルギーの導入促進</li> <li>・温暖化対策の推進、自然環境の保全</li> </ul>	<p>電気自動車の保有台数： 5年間で10台以上増加</p>	3台	△
<p><b>42 医療・介護・福祉の充実と健康づくりの推進</b></p> <p>（医療）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療提供体制の充実</li> <li>・在宅医療の充実、在宅看護の推進</li> <li>・家庭医（かかりつけ医）の推進</li> <li>・高度医療との連携促進</li> <li>・中間医療の確保、医療連携の推進</li> </ul> <p>（介護）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者福祉の充実強化、生きがいづくり</li> <li>・介護施設の充実</li> <li>・在宅介護の支援</li> <li>・地域包括ケアシステム等の基盤整備と充実</li> <li>・通所施設の充実</li> <li>・地域見守りネットワークの構築</li> <li>・介護予防事業の充実</li> <li>・認知症対策の推進、認知症の啓発</li> </ul> <p>（障害者福祉）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者福祉の充実、自立支援</li> </ul> <p>（健康づくり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康づくりの推進、健康寿命の延伸対策</li> <li>・保健活動、食育などの推進</li> </ul>	<p>特定健診の受診率： 5年後に10%以上向上</p>	1.6%減	△	

# 第1期奈義町まち・ひと・しごと創生総合戦略 重要業績評価指標 (KPI) 結果表

〈達成度評価〉 ◎ 目標を上回る ○ 達成済み △ さらなる取組・改善が必要

区 分		重要業績評価指標 (KPI)	実績値	達成度
基本目標4 時代に合った地域をつくり、安全な暮らしを守るとともに、地域と地域が連携する	地基本域連携策Ⅱを推進するとともに、地域を次代に受け継ぐ	<b>43 高齢者が生活しやすいまちづくりの推進</b> ・通院・買い物などの移動支援（ドアツードア、タクシー、福祉タクシー、デマンドバスなど） ・買い物支援（買い物ボランティア、移動販売、商品のお届けサービス、宅配など） ・日常生活支援（清掃、簡易修繕、雑用、美容院の出張サービスなど） ・交流や会話、娯楽の場の整備（多世代交流地域サロン、認知症カフェ、幼保老の観点での施設など） ・バリアフリー住宅等改造、設備整備等への支援	高齢者（70歳以上）の満足量： 5年後に10%増加	8.5%減 △
		<b>44 地域の中、地域と地域のつながりの維持・強化</b> ・集落機能の確保や集落機能の活性化（広域地域活動に対する補助、集落維持活動の支援など） ・地域コミュニティ力の強化、地域リーダーの育成 ・小さな拠点づくりの形成、地域交通網の整備 ・各拠点のネットワーク化の促進 ・歩いて暮らせる地域づくりの推進 ・若者（中高大学生など）が中心となった地域活動	集落間連携の件数： 5年間で5件以上	4件 △
		<b>45 広域連携によるまちづくり</b> ・津山圏域での連携強化（公共交通、農業、観光振興、移住促進など） ・津山圏域での経済構造分析や広域施策の調査検討 ・美作広域での連携 ・津山広域事務組合の活動充実 ・他県自治体との連携強化	津山圏域（1市5町）が連携した総合戦略の策定件数： 5年間で1件以上	1件 ○
		<b>46 民間や大学等との連携によるまちづくり</b> ・外部人材等の有効活用 ・民間との連携や民間力の活用促進 ・民間との連携による事業推進 ・大学等との連携協定の締結	民間や大学等との連携件数： 5年間で3件以上	9件 ◎
		<b>47 芸術性の高い美しいまちの形成</b> ・屋外芸術祭の開催（現代美術館を中心としたフェスティバル、山野草公園でのイベント、空き家や空き地を使った祭典、クリエイターの支援など） ・屋外芸術作品の展示の検討	芸術をキーワードにしたイベント等の実施件数： 5年間に3回以上	10回 ◎
		<b>48 既存インフラの適正な管理や機能の維持・拡充</b> ・学校、文化センター、役場、山の駅などの適正管理 ・生活道路等の整備、交通安全対策等の実施 ・ファシリティマネジメントなど戦略的な維持管理 ・生活交通の維持、活性化 ・町営住宅及び、住宅環境の整備、適正管理 ・交通ネットワークの充実・強化 ・ICTなど情報通信基盤の維持、充実 ・上下水道施設の維持補修 ・公園などの安全な維持管理 ・ため池など農業施設、河川など土木施設の維持管理	公共施設の総合管理計画の策定件数： 5年間で1件	1件 ○
			達成度	
総合戦略に係るKPI達成状況		◎		19
		○		15
		△		26
		計		60